

令和3年度 定期作況報告

(8月20日現在)

北海道立総合研究機構 農業研究本部
畜産試験場

I 気象概況

7月下旬：平均気温は23.4℃で平年よりかなり高かった。降水量は8.0mm（平年比18%）で平年よりかなり少なかった。日照時間は63.4時間（平年比159%）で平年よりかなり多かった。

8月上旬：平均気温は22.6℃で平年よりやや高かった。降水量は141.0mm（平年比303%）で平年よりかなり多かった。日照時間は36.5時間（平年比89%）で平年並みであった。

8月中旬：平均気温は15.6℃で平年よりかなり低かった。降水量は24.5mm（平年比27%）で平年よりかなり少なかった。日照時間は30.9時間（平年比97%）で平年並みであった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温、降水量はいずれも平年並み、日照時間はやや多かった。

	7月下旬			8月上旬			8月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温（℃）	23.4	20.5	2.9	22.6	21.1	1.5	15.6	20.0	△4.4
最高気温（℃）	29.6	25.4	4.2	27.2	26.4	0.8	20.3	24.6	△4.3
最低気温（℃）	19.2	16.7	2.5	18.8	17.1	1.7	11.8	16.3	△4.5
降水量（mm）	8.0	43.7	△35.7	141.0	46.6	94.4	24.5	89.9	△65.4
降水日数（日）	4.0	4.7	△0.7	6.0	4.6	1.4	3.0	6.0	△3.0
日照時間（時間）	63.4	39.9	23.5	36.5	41.1	△4.6	30.9	32.0	△1.1

注1) 各数値は旬の平均または合計。△は減を示す。

注2) 平年値は前10か年の平均値。

Ⅱ 作 況

1. 牧草 採草型チモシー

2 番草 作 況 : 不良

3 番草 作 況 : 平年並

事 由 :

<2 番草>

収穫時の草丈は、2 年目草地、3 年目草地ともに平年より低かった。2 番草の乾物収量は、対平年比が2 年目草地で74%、3 年目草地で58%と、いずれも平年をかなり下回った。

以上のことから、2 番草の作況は「不良」である。

<3 番草>

8 月 20 日現在の草丈は、2 年目草地、3 年目草地ともに平年並であった。

以上のことから、3 番草の目下の作況は「平年並」である。

調査項目	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2番草収穫日(月・日)	8.6	8.2	4	8.6	8.1	5
生育日数 (日)	51	50	1	51	49	2
収穫時草丈 (cm)	72	90	△18	61	87	△26
生草収量 (kg/10a)	930	1,291	△361	707	1,211	△504
乾物率 (%)	21.2	20.9	0.3	22.8	23.2	△0.4
乾物収量 (kg/10a)	196.7	265.6	△68.9	160.3	278.3	△118.0
同上平年比 (%)	74	100	△26	58	100	△42
1～2番草通算						
乾物収量 (kg/10a)	898.6	908.3	△9.7	863.7	825.8	37.9
同上平年比 (%)	99	100	△1	105	100	5
3番草草丈 (cm) (8月20日)	32	35	△3	29	32	△4

注 1) 平年値は2年目草地が前7カ年のうち最豊年(平成27年)及び最凶年(令和1年)を除く5カ年の平均値、3年目草地は前7カ年のうち最豊年(令和2年)及び最凶年(平成29年)を除く5カ年の平均値。

2) △は減または早を示す。

2. サイレージ用とうもろこし

作 況：平年並

事 由：

本年の雄穂開花期は平年より2日早い7月29日、絹糸抽出期は2日早い7月28日であった。8月20日現在の稈長は266cmで平年を15cm上回り、葉数は15.8枚で平年より0.2枚少なかったが、いずれも標準偏差内であった。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	本年	平年	比較
雄穂開花期 (月. 日)	7.29	7.31	△ 2
絹糸抽出期 (月. 日)	7.28	7.30	△ 2
稈 長 (cm)	266	251	15
葉 数 (枚)	15.8	16.0	△ 0.2

注 1) 平年値は前7カ年のうち最豊年(平成26年)と最凶年(平成28年)を除く5カ年の平均値。

2) △は早または減を示す。

3) 供試品種は「チベリウス」。